

教科名 国語

3 学年

月	時数	単元名 題材	学習内容・活動
4月	6時間	1 深まる学びへ 握手	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の設定を捉え、人物像と心情を読み取る。 ・回想の場面を探し、作品の構造を整理する。
5月	11時間	学びて時に之を習ふ 「論語」から 〔聞く〕評価しながら 聞く 漢字に親しもう1 2 視野を広げて 作られた「物語」を超えて 思考のレッスン	<ul style="list-style-type: none"> ・論語を読み孔子の考え方を読み取る。 ・自分の生活に生かしたい言葉を選び、伝え合う。
6月	12時間	漢字に親しもう2 説得力のある構成を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・音訓を重ねる読み方と組み合わせた読み方があることを知る。 ・ゴリラの観察を通してどんなことが分かったか説明の要旨を捉える。 ・今後意識していきたいと思うことを話し合う。 ・具体と抽象の関係についてどんなことに注意すればよいか確認する。 ・スピーチの目的と相手や場を確認し、信頼性の高い情報を集める。
7月	10時間	漢字に親しもう2 文法への扉1 ◆情報社会を生きる(ICT) 実用的な文章を読もう 3 言葉とともに 俳句の可能性 俳句を味わう 和語・漢語・外来語 ◆読書生活を豊かに 「私の一冊」を探しにいこう	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題に取り組む。 ・文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。 ・実用的な文章を読み書きするときのポイントを挙げる。 ・本文中から筆者のものの見方や感じ方がよく表れている語句や表現を抜き出して、意味を確認する。 ・一句を選び、鑑賞文を書き、読み合う。 ・名人の作句法などを基に、俳句を作る。 ・和語・漢語・外来語・混種語の特徴を理解する。
8月	2時間	読書案内 読書コラム	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中の具体的な場面で、どのように使い分けるのがよいか場面を想定して考える。 ・図書館やインターネットを活用するなど探し方を工夫して、興味のある本を探す。
9月	10時間	4 状況の中で 挨拶(SDGs関連1) 故郷 慣用句・ことわざ・故 事成語 漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3 5 自らの考えを 人工知能との未来 人間と人工知能と創造 性(SDGs関連9)	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけた本を読み、書評やポップを書く。 ・表現の効果について考えたことを話し合う。 ・詩に表現された内容について、感じたことや考えたことを文章にまとめる。 ・「悲しむべき厚い壁」とは何か考える。 ・「私」の考え方について自分はどうか考えるか、話し合う。 ・慣用句を使って短文を作る。 ・練習問題に取り組む。
10月	11時間	多角的に分析して書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の文章を読み、新しい日本語が考え出された経緯を知る。 ・「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。 ・筆者の考えに納得できたこと、できなかったことを手がかりに「これからの時代に大切なこと」を考え、グループ

11月	12時間	漢字に親しもう4 合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く 音読を楽しもう 初恋	で討論する。 ・批評文について知り、題材を選び、観点を選り分析し、構成を考え、推敲して仕上げる。 ・練習問題に取り組む。 ・参加者になったつもりで、話し合いの進め方について意見を述べる。 ・合意形成の重要性を知り、課題を見つけ、一つ選ぶ。 ・提案が目的に合っているか、実現可能かなどの観点から分析する。
12月	9時間	6 いにしへの心を受け継ぐ 和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草 〔書く〕古典の言葉を引用し、メッセージを書こう 古典名句・名言集	・言葉の響きやリズムを味わいながら、音読する。 ・三大和歌集について時代背景や作風などを理解する。 ・「古今和歌集 仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。 ・和歌を声に出して読み、一首選んで鑑賞文を書く。 ・芭蕉のものの見方や感じ方を読み取り、心に響く俳句を選び、理由などについて話し合う。
1月		7 価値を生み出す 誰かの代わりに 情報を読み取って文章を書こう 漢字のまとめ	・古典の言葉を引用し、自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、メッセージを贈る。 ・気に入った名句・名言を選ぶ。 ・全文を通読し、筆者の考え方について話し合う。 ・話し合ったことを基に自分の考えをまとめる。 ・読み取ったことを基に構成や内容を考えて、二段落構成の小論文を書き、助言し合う。
2月	15時間	文法への扉2 ◆ 読書に親しむ 本は世界への扉 エルサルバドルの少女 (SDGs 関連16)	・漢字の部首、音訓、成り立ちや構成、送り仮名などを確認しながら、問題に取り組む。 ・「ない」という語が意味や用法によって、どのように分類されるか、それぞれの見分け方を知る。 ・二つの作品の中で共感したことや疑問に感じたことなどを話し合う。
3月	7時間	読書案内 本の世界を広げよう 温かいスープ 私を束ねないで (SDGs 関連5)	・登場する人物に生き方について、自分の考えを持つ。 ・「本の世界を広げよう」を読み、読んだ本や興味を持った本について語り合う。 ・筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 ・朗読を通して、詩のイメージを捉える。
	計105時間	三年間の歩みを振り返ろう 漢字に親しもう6 学習を振り返ろう (ICT)	・小説を読み、学習課題に取り組む。 ・説明文やスピーチ原稿を読み、学習課題に取り組む。

※ その他必要に応じて、聞き取りテストや漢字テスト、スピーチや作文を実施していく。また、適宜、学習ドリルソフトを活用していく。書写指導においては行書体（硬筆・毛筆）を学ばせる。